



世界連邦運動協会石川県連合会主催

秋 の 講 演 会

テーマ

「震災と平和 ー新たな地殻変動の時代ー」

～ 入場無料 一般聴講歓迎 ～

日 時 平成23年11月19日(土) 午後1時30分～4時 (午後1時開場)

会 場 金沢エクセルホテル東急 5階 (金沢市香林坊2-1-1 電話076-231-2411)

講 師 財団法人国際平和協会会長、世界連邦運動協会高知支部長

伴 武 澄 氏

【プロフィール】ばん たけずみ：1951年高知県生まれ。1977年、東京外語大卒業後に共同通信社に記者として入社。主に経済畠を取材し、2011年5月ニュースセンター整理部長で退社。1998年からネットニュースサイト「萬晩報」を主宰。著書に『日本がアジアで敗れる日』(文藝春秋社、1996年)など。高知市西町46番地在住。



講 演 要 旨

3. 11の北日本大震災ではボランティアの活躍が目立った。約90年前の関東大震災では賀川豊彦の活躍が日々、メディアで報道された。大震災に直面して行政が思考停止や機能不全に陥ったのは90年前も同じだった。もちろん社会保障などという概念もなく、災害復旧は「民」自らが行う時代だった。そんな時代にボランティアの原型ともいえる形で被災民救済をシステムチックに行ったのだから当時の人々は驚いたに違いない。

健康保険など日本の社会保障制度のスタートは、関東大震災に端を発する。というより賀川豊彦の主張が政府や自治体に受け入れられ、制度設計が始まったといっても過言ではない。そんな賀川の社会貢献活動を振り返りながら、動き出した「新しい公共」について考えたい。

後 援

北國新聞社 北陸放送 テレビ金沢 NHK金沢放送局
世界連邦宣言自治体石川県協議会



主催者連絡先 〒920-0004 金沢市疋田町ハ302 千坂保育園内 TEL/FAX 076-258-1321

石川WFM情報 <http://khp-home.web.infoseek.co.jp/WFMI/WFM-Ishikawa-top.htm>